

印章・スタンプ・軽印刷の専門誌

月刊 現代印章

THE JOURNAL OF ALL STAMPING&SEALS

6

2023.June
Vol.622

外国人や 外国人観光客にも最適な、がま口仕様の印章ケース

プライムシリーズ

- 高級感と可愛さを兼ね備えた、丸みを帯びたフォルム
- つまみが持ちやすく、
高齢者や手の力が弱い人でも開けやすい
- 左利きでも使いやすいユニバーサルデザイン仕様

オリジナルのケースも製作できます!



有限会社 弘正堂

〒409-3301 山梨県南巨摩郡身延町西嶋1814-1
TEL.0556-42-2555(代) FAX.0556-42-2753
<https://www.ko-seido.com/>



弘正堂の
HPはこちら



カタログ
配布中!



リピーター続出のケース、ポイントは口金の形！

オシャレで使いやすいと、女性を中心に入気が再熱している「がま口」。そんな中、がま口仕様の印章ケース「プライムシリーズ」が注目されている。手掛けたのは印章ケースメーカー、弘正堂。見た目の美しさだけでなく、開閉しやすさなど細部にまでこだわって作り上げた。リピーターが増え、人気が高まっている「プライムシリーズ」の魅力を紹介しよう。



(有)弘正堂（山梨県南巨摩郡）
が手掛けた印章ケース「プライムシリーズ」が今、人気を集めている。

これは、口金部分が「がま口財布」のような仕様の印章ケース。2つの丸い玉がフレームからニョキッと出でていて、この玉部分を指でつまんでひねるとフタが開く仕組みになっている。丸い玉が付いたことでケースの体が丸みを帯びて、高級感と可愛さを兼ね備えた、やさしい

手の力が弱い人や高齢者も開けやすい

「プライムシリーズ」の特長は見た目の可愛さだけではない。老舗ケースメーカーが開発した商品なだけに、機能性、安全性にも優れている。
「プライムシリーズ」は従来の印章ケースの口金と比べて、指の引っ掛かりが程よく、ケースの開け閉めがしやすい。つまみが持ちやすいので、手の力が弱い

フォルムに仕上がっている。昨今は可愛らしい和小物や昭和レトロなデザインが流行している。昔ながらのイメージがある、がま口仕様の商品は、トレンドに敏感な消費者にも好まれそう。また今年は、コロナ禍で激減していた外国人観光客数が回復傾向にある。外国人に人気の観光地などでは、日本らしいお土産として、インバウンド需要も期待できるだろう。
同社の笠井栄貴社長は、「今年に入つてから問い合わせや注文が増えています。時間がかかったが、『プライムシリーズ』が広く認知されてきたと思う」。

④口金が「がま口財布」のような形状の印章ケース「プライムシリーズ」。丸い玉が付いたことでケース自体が丸みを帯びて、高級感と可愛さを兼ね備えた、やさしいフォルムになっている。つまみが持ちやすいので、手の力が弱い人や高齢者も簡単に扱える。



弘正堂のケースの口金は3種類から選択可



⑤2つの丸い玉を指でつまんで開閉する。ケースの開け閉めが簡単で、左利きの人にも使いやすい設計になっている。

⑥片方の留め具にのみ溝が刻まれている。このラインがケースの上下を判別する目印になっており、ハンコが落下する問題を解消した（2020年6月に実用新案を取得）。プライムシリーズには、全てこのラインが付けられている。



金枠に溶接するパイプを特殊な精密技術で製造。両端にアールがついているので、糸などを引っかけない安全性の高いケースになった。プライムシリーズの他、従来の通常タイプのケースにも採用されている。2008年10月に実用新案を取得。



⑦金枠は通常タイプ（普通玉・ローレット玉）の2種類+プライムシリーズの3種類をラインアップ。素材はすべて真鍮で、色はゴールド、シルバー、ブラックの3色から選択できる。写真はプライムシリーズ。ローレット玉は、丸団み写真（中央）のように網目のある金時玉。

また、安全面にも気を配つて開発されている。プライムシリーズ、従来の通常タイプとともに、ケースのフレームには高級ブランドの金具で使われている部材と同じ真鍮が使用され、全て国内生産。真鍮枠は製造時、両端をかしめた際に先が尖ってしまうため、ポケットやカバンに入れて持ち運ぶと糸を引っこけるなどのトラブルが起こる場合がある。そこで同社は、特殊

ひと目でわかる ケースの上下が

「当社の印章ケースは、思わずパチパチと開け閉めしたくなるような音の良さが心地よく、クセになります。特にプライムシリーズは音の響きの良さを感じてもらえると思います」（笠井社長）。

人や高齢者も簡単に扱える。また右利きと左利きどちらでも開けやすいユニバーサルデザインになっている。

つまみに付いた真鍮製の棒は、太さや長さ、立ち具合、曲がり具合など細部までこだわって製造されている。

「当社の印章ケースは、思わずパチパチと開け閉めしたくなるような音の良さが心地よく、クセになります。特にプライムシリーズは音の響きの良さを感じてもらえると思います」（笠井社長）。

プライムシリーズは、昔ながらの天然素材のケースから流行のスタイリッシュなケースまでラインアップが豊富。モミやニューオーストリッチ、印伝、メタリック、桜だより、クッキーなど、同社が扱うほぼ全ての商品に対応している。



な精密技術によって金枠に溶接するパイプを製造（2000年8月）。10月に実用新案を取得）。両端にアールをつけることに成功し、糸などを引っかけない安全性の高いケースを生み出した。

また、従来のがま口タイプの印

章ケースは、通常仕様のケースに一対のラッキヨウ玉状の留め具を付けただけだった。その

ためフタを開けた際、上下（天地）が反対になつて、印章ケースに収納していたハンコが落下してしまうという問題があつた。そこでプライムシリーズでは、一方の留め具にのみ溝を刻みラインを付けることで、ケースの上下をひと目で判別できるようになつた（2020年6月に

べて丈60mm）をラインアップ。

がま口タイプにするなど細部にまでこだわつて作られたプライムシリーズ。そのため製造コストがかかり、従来のケースに比べて「高級品」だつたが、昨年5月に「プライムシリーズ」の価格が改定となつた。

「作業工程の見直しと一部商品が値下げとなりました。」

プライムシリーズをはじめ、同社のケースをご覧にした「弘正堂ケースカタログVOL.2」。A4サイズ、64ページのフルカラーのカタログ。無料で配布されているので問い合わせてみよう。

■問い合わせ先
（有）弘正堂

☎0556（42）2555



約4割の値下げ 作業の効率化で

プライム仕様の印

章ケース

なお、同社は今回のプライム

シリーズの価格改定に伴い、差

額分をプラスした合計金額の価格表示へと変更している。高級フレームのケースが大幅値下げ

したことで、印章店は仕入れがしやすくなるだろう。

笠井社長は、

「注文が増えたのは、価格改定も影響しているかも知れない。一度購入してくれた人がリピートで注文してくれているので、実際に店頭で販売してみて、お客様さんの反応が良かったのではないかと思っています。」

同社は様々な質感、色合いのケースを取り揃えているので、店頭にパリエーション豊富に並べれば、お客様の目を引くだろう。実際に手に取つてみると、その良質な作りに魅了される人も多いかも。

実用新案を取得）。ラインの方の口金を上につまみをひねると、上下正しくフタが開いてハンコの落下を防止できるというわけだ。

更、外注先の変更などにより、差額分を4割ほど値下げできました。ただし、通常のフレームケースが値上げとなつた関係上、プライムシリーズの一部商品で改定前よりも若干値上がりしたケースもあります」（笠井社長）。

するパイプを製造（2000年8月）。10月に実用新案を取得）。両端にアールをつけることに成功し、糸などを引っかけない安全性の高いケースを生み出した。

また、従来のがま口タイプの印

章ケースは、通常仕様のケースに一対のラッキヨウ玉状の留め具を付けただけだった。その

ためフタを開けた際、上下（天地）が反対になつて、印章ケースに収納していたハンコが落下してしまうという問題があつた。そこでプライムシリーズでは、一方の留め具にのみ溝を刻みラインを付けることで、ケースの上下をひと目で判別できるようになつた（2020年6月に

べて丈60mm）をラインアップ。

がま口タイプにするなど細部にまでこだわつて作られたプライムシリーズ。そのため製造コストがかかり、従来のケースに比べて「高級品」だつたが、昨年5月に「プライムシリーズ」の価格が改定となつた。

「作業工程の見直しと一部商品が値下げとなりました。」

プライムシリーズをはじめ、同社のケースをご覧にした「弘正堂ケースカタログVOL.2」。A4サイズ、64ページのフルカラーのカタログ。無料で配布されているので問い合わせてみよう。

■問い合わせ先
（有）弘正堂

☎0556（42）2555

（終）